理事長コラム No.22

世界を生きる Living in the World

学校法人 渡辺学園 理事長
菅谷 定彦

日経米州編集総局長時代8

ハワイアンオープン、最良の日々
中鉢ソニー社長にパターのコツを伝授

ゴルフの聖地、スコットランドのセントアンドルーズから日本経済新聞大阪本社に戻り、バブル崩壊後の慌ただしい取締役編集局長の業務をこなしていたが、帰国2ケ月後、右前腕の鈍痛が始まった。前述の親友、多田道彦が大阪大学医学部第一内科教授になっていたので、越智・整形学部主任教授を紹介してもらった。レントゲン写真を見た教授が「アッ」と声をあげ、骨片が4枚剥離している、病名は剥離骨折との診断だった。

教授は3週間後にもう一度来て下さい、手術を含めて処置を決めますとの話。決められた日時にもう一度レントゲンをとると教授が「アレエー」と大声を出し、「骨片が4枚とも消えている、珍しいケース」と話す。また痛みが出たら来て下さいと言われたがその後今日に至るまで何の問題も無い。私の強い筋肉が骨片を吸収したと自己診断している。

その4年後の1993年夏、常務取締役名古屋代表時にパソコン多用時代なので社員全員の目の定期検診を指示、今度は右目網膜剥離の診断を受けた。名古屋支社で目に異常があったのは私一人だった。診察した女性医師は愛知医科大学の助教授、荻野誠周先生が網膜剥離の手術では日本一、二を争う名手と話したので、その場で紹介をお願いした。

私の目を診療した荻野先生は「3年位前にけんかでもして右目を殴られませんでしたか」と聞くので、セントアンドルーズでの前述の一打を話すと「明日夕方手術をする。3日位入院の積りで」と即答した。1時間足らずの手術後、頭が動かないように木製の箱で固定された。通常2～3日はこの状態と伝えられ、とうてい耐えられないと思いながら数分で寝入ってしまった。翌朝来室した荻野助教授は、「傷口がきれいに塞がっている。午後退院してもいいが、スポーツや長時間の読書、テレビはしばらくダメ」と言われ直ちに退院。評判通りの名医だった。

米国中心に世界マッチプレー選手権で青木功選手が優勝した英国のウェントワースを含め多くの名コースでプレーする機会に恵まれたが、私が大好きなゴルフ場は前述した「ペブルビーチ」とハワイのホノルルにある「ワイアラエC・C」の2つである。PGA（米プロゴルフ協会）の公式戦で年初2番目にワイアラエで開かれる「ソニー・オープン」には民間テレビ放送キー局5局の氏家日本テレビ、日枝フジ、井上TBS、広瀬テレ朝社長が放送機器でソニーに大変お世話になっているため、こぞって参加、私もテレビ東京社長、会長時代に7回出場した。

▲中鉢ソニー社長にパターをレッスンする（ワイアラエC.Cで）2008年1月

ワイアラエは小高い丘と太平洋に挟まれ、ヤシの木が林立する平坦なコース。グリーンは海に向かって順目でスピードが速いことに注意すればそよ風の中、気持ち良く回れるはずだが、PGAトーナメントの開催コースとあってバンカーを含めかなりタフな設計。私は良いスコアを出しきれなかったが開放感のある気持ちの良いコースだった。青木功プロが1983年最終ホール（パー5）で劇的なイーグルの3を出しPGAツアーでの日本人初優勝を成し遂げたゴルフ場でもある。

私は主催者の中鉢良治ソニー社長が急用で帰国した回を除きほとんど全て中鉢さんと同組。そのお陰で同伴プロは当時世界のトッププロ、アーニー・エルス、ビジェイ・シンらとラウンド出来た。タイガー・ウッズはこの頃ハワイアンオープンは欠場続きだった。前年世界ランク1位になったシン選手がスタート直前いきなり私に「日本経済はどうなるのか」と質問「バブルの山が高すぎた反動で、崩壊の谷は深く長く続く」と答えると「分かった、ありがとう」と礼を言われた。

中鉢社長はドライバー、アイアンのショットは真っすぐ、飛距離も出るのだが、パットは腰が動いて苦労していた。そこで日本でのプロアマ戦などでしばしば同伴した尾崎将司プロや青木プロから「パターはプロ並み」と評価された私の技術を伝授した結果、かなり改善した。

ハワイでは試合終了後、テレビ界トップの中で私だけが中鉢社長の芝生越しに太平洋が見える1階特別室での夕食会に毎晩招待された。2011年には中鉢社長の友人で前年ノーベル化学賞を受賞した根岸英一御夫妻を交え、私が得意とするドライマティニ・オンザロックスを振舞い討論に花を咲かせた。

アフターゴルフを含め、ハワイアンオープンはゴルフのスコアを除けば楽しい想い出続きの日々だった。

ゴルフは私にとり業務の一環で重要な人的交流の場でもあるので少し長めに書いたが、次回から日経米州編集総局長（在ニューヨーク）2年目の激動の日々がスタートする。

▼ワイアラエC.Cそばのザ・カハラ・ホテル内中鉢社長の特別室で
中央　2010年ノーベル化学賞受賞者　根岸英一博士、令夫人、左：菅谷、
後列　ノーベル賞のメダルを持つ中鉢夫人
2011年11月

▼ハワイアンオープン前夜祭
テレビキー局トップと中鉢ソニー社長夫妻
前列　中央：菅谷テレビ東京社長、右へ：氏家日本テレビ社長、広瀬テレビ朝日社長
後列　中央：日枝フジテレビ社長、その左：中鉢ソニー社長　2008年1月

次号
世界を生きる No.23
「日経米州編集総局長時代9」
To be continued